

講演会

「冷えを乗り切る身近な薬膳」

寒くて長い冬は、冷えや低体温化を招き、免疫力が低下し、自然治癒力が衰えます。身近にある食材を使った「身近な薬膳」で、病気に罹りにくい体を作りましょう。

講師 田部昌弘 Tanabe Masahiro

薬学博士。「生姜の生薬学的研究」にて博士号取得。

現在、大阪家庭薬協会の専務理事。イー・バン・アト研究所所長。

「身近な薬膳の会」を主宰。薬膳の普及に努める。

2010年8月NHK「ためしてガッテン」（ウルトラしょうが）に出演し、乾燥しょうがのブームを起こす。

その後、多くの講演、雑誌、新聞、テレビなどメディアで活躍中。



日時：2013年3月22日（金曜日）午後2時～4時

受付：午後1時30分から

会場：綿業会館（国の重要文化財／近代化産業遺産）

〒541-0051 大阪市中央区備後町2丁目5番8号

TEL（06）6231-4881（代）

アクセス：地下鉄御堂筋線「本町駅」①・③番出口より5分

地下鉄堺筋線「堺筋本町駅」⑩・⑪番出口より5分

参加費：3,000円（冷えを癒す薬膳茶・お菓子込み）

定員：100名

申込：「冷えの薬膳」と題し、お名前、ご住所、連絡先（電話、メール）を記載し、下記宛にお申込みください。

メール：greenleaves1125@ybb.ne.jp

Fax：072-295-9123

お問合せ：携帯 090-1229-2953（担当：田部学）

主宰：イー・バン・アト研究所
「身近な薬膳の会」

<http://ebanat.jp>